

# 摂食嚥下チーム

## ■摂食嚥下チームとは

摂食嚥下チームは、脳卒中や高齢による摂食嚥下障害患者の機能改善、誤嚥性肺炎の予防、QOL の向上をはかるため、他職種連携の効果的なチーム医療を提供しています。

## ■チーム活動の内容

- 1) 嚥下カンファレンス：各病棟週 1 回
- 2) 「口から食べること」を支援する摂食機能療法
- 3) VF（嚥下造影検査）での嚥下機能評価
- 4) 誤嚥予防のためのポジショニング設定
- 5) 看護師嚥下チームメンバーによる口腔ケア指導
- 6) 退院指導
- 7) 他職種合同勉強会 など

## ■チーム活動の様子

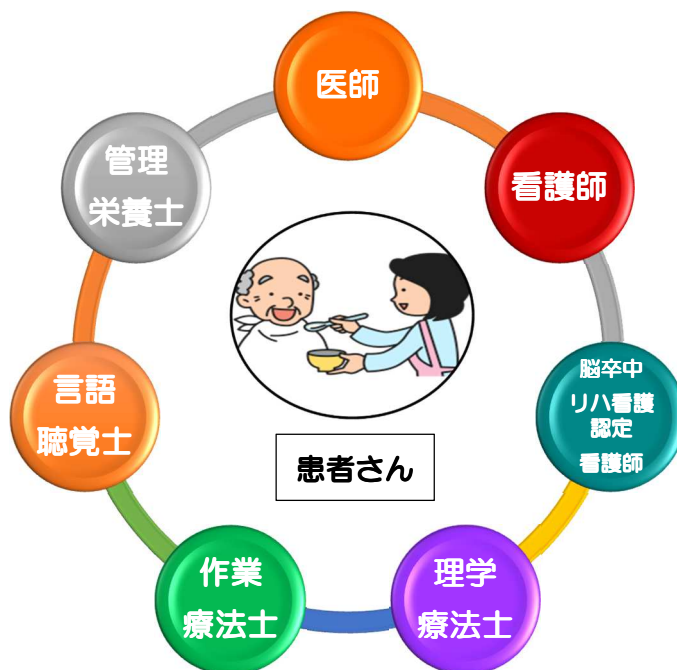
【VF の一場面】



【勉強会】



## ■嚥下チームの構成メンバーとその役割



|       |  |
|-------|--|
| 医師    | 全身管理、リスク管理、検査、VFの診断、治療方針の最終決定、病状と治療方針の決定           |
| 看護師   | バイタルサイン、薬・点滴の投与、経管栄養、口腔ケア、摂食嚥下訓練、精神的サポート、家族指導、退院調整 |
| 言語聴覚士 | 口腔・嚥下機能評価、基礎訓練、摂食訓練、構音訓練、高次機能評価、症状に合わせた食事形態の提言     |
| 栄養士   | 栄養状態の評価、食事形態の調整、嚥下食の調整、カロリー・水分栄養管理、栄養指導            |
| 理学療法士 | 頸部体幹訓練、一般運動療法、肺理学療法、ポジショニングの提案                     |
| 作業療法士 | 失認・失行評価、姿勢、上肢の訓練と使い方<br>食器・自助具の工夫、シーティングの提案        |